

**JASDAQ**

2018年10月25日

各 位

会社名 ジェイ・エスコムホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 嶺井 武則
 (JASDAQ・コード3779)
 問合せ先 業務管理統括本部課長
 丸山 博之
 (電話 03-5114-0761)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ2018年5月11日付にて公表いたしました2019年3月期第2四半期(2018年4月1日～2018年9月30日)及び2019年3月期通期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想を修正することになりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期連結業績予想の修正等

(1) 第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	658	4	3	1	0.16
今回修正予想(B)	637	23	22	15	1.50
増減額(B-A)	△21	18	18	13	
増減率(%)	△3.3	450.0	475.6	837.9	
(ご参考)2018年3月期 第2四半期実績	839	52	52	101	9.66

(2) 通期(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,411	28	27	16	1.62
今回修正予想(B)	1,278	43	43	29	2.78
増減額(B-A)	△133	15	15	12	
増減率(%)	△9.5	53.7	55.3	72.0	
(ご参考)2018年3月期 通期実績	1,511	73	72	119	11.46

2. 修正理由

第2四半期におきましては、通信販売事業での営業員の増員による新規顧客の開拓を予定しておりましたが、増員が計画通り進まないことが主な要因となり売上高が予想よりも減少する反面、人件費、教育研修費及び営業関連経費が減少したことから利益が増加しております。また通期におきましては、通信販売事業での営業員の増員が見込め始めたものの、出版関連事業で見込んでおりました不定期販売の雑誌「S o u p . 」の販売頻度の縮小により売上高が減少する反面、広告宣伝費等のコスト見直しにより利益が増加する予定です。以上の結果、第2四半期及び通期連結業績予想におきまして売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益に関する予想を修正しております。

※ 業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上